

令和6年度 第19回

病院経営戦略会議報告

日時 令和7年2月4日（火） 13時00分～13時27分
場所 3階講堂会議室1・2
出席者 朝見院長、池田副院長、金子副院長、原看護部長、
西田保健衛生局理事、細沼保健衛生局総合調整幹、堀越病院経営部長、
坂口病院総務課長、三上病院施設管理課長、富田病院財務課長、
増田医事課長、小林情報管理室長、田中患者支援センター副所長
事務局 病院総務課 松本

内 容

◎三上病院施設管理課長

【報告事項】

（院内携帯について）

- ・院内携帯の契約が終了するので、スマートフォンに変更する予定。各部連絡会議等で周知していく。
 - スマホだと画面が壊れやすいと思うが補償はどうなるのか。（朝見院長）
 - ストラップの長さ等、ある程度対策はしているが、心配しているところ。（病院施設管理課長）
 - 電話番号は変わるのか。（池田副院長）
 - 基本的には変わらないが、最初に導入できる台数の関係で変わる可能性はある。導入する台数も変わらない。（病院施設管理課長）

◎富田病院財務課長

【協議事項】

（経営改善に向けた中期経営計画の見直しについて）

- ・これまでもご報告しているが、現状、中期経営計画の収支計画と実績に大きな乖離が生じている。要因としては、医療現場の実態把握が不十分であり、いわば絵に描いた餅であったと考えている。
- ・収支計画については、新病院建設時に単年度黒字化と累積欠損金の解消の見込みがあることから、本庁の都市経営戦略会議において建設が承認されているた

め、現状の経営悪化要因を分析し、改善が必要な点を抽出した上で、経営改善策を検討し、実行可能な計画とする必要がある。

- ・この中期経営計画の見直しに関して、「中期経営計画改定検討委員会」を設置し、委員（案）による検討を行っていくことを考えている。
- ・計画案の院内での意思決定については、これまでと同様に病院経営戦略会議による協議、承認とする。
- ・中期経営計画改定検討委員会を設置し、計画改定（案）を検討することについて、ご協議をお願いしたい。

→いつ頃から検討を始めるのか。（朝見院長）

→本日ご承認いただければ、2月から月1回のペースで進めていきたい。（病院財務課長）

→本件については、案のとおりとすることに決定する。（朝見院長）

◎増田医事課長

【報告事項】

（看護補助体制充実加算の算定について）

- ・本加算は、看護補助者を病棟に配置することを評価するものである。
- ・現在、看護部で学生のアルバイトを募集し配置を進めていたが、配置基準を満たしたので届出を行い、令和7年2月1日より算定を開始する。
- 看護学生は季節を問わず来ていただけるのか。（朝見院長）
→なるべく長く働ける人をリクルートしており、今いる人は1年以上働ける人。（原看護部長）

（経気管支凍結生検法の算定について）

- ・経気管支凍結生検法の実施に当たり、肺組織を凍結させて採取した場合に算定できるもの。
- ・呼吸器系疾患の診療の経験を5年以上有する医師が2名以上配置されており、そのうち少なくとも1名は10年以上の経験を有していること。診療放射線技師が配置されていること。急変時等の緊急事態に対応するための体制その他当該検査を行うための体制が整備されていること。以上が施設基準となっているが、当院はいずれも満たしていることから届出を行い、令和7年2月1日より算定を開始する

◎小林情報管理室長

【報告事項】

(さいたま市立病院公式インスタグラムの開設について)

- ・病院スタッフの日常などを発信することにより、患者さんに親近感を持ってもらうことや研修医、専攻医、看護師などのスタッフ採用希望者の参考になることを目的として情報発信を行うため、インスタグラムを開設した。
- ・依頼の際は、写真を撮って依頼書と一緒にご提出いただきたい。
- ・病院スタッフの中にも写真を出されるのが嫌な方がいるかもしれないので、必ず所属長が写真を確認したうえで、依頼を出していただきたい。
 - 依頼方法のスタッフへの周知はどのように行うのか。(原看護部長)
 - 各部連絡会議でお伝えする。(情報管理室長)
 - 依頼がなければずっと更新されないのか。(原看護部長)
 - ずっと更新がないとマイナスイメージになるので、2か月以上更新がない場合はインスタグラムを閉鎖することが、広報・情報管理委員会で決まっている。(情報管理室長)
 - 〇月の担当はどこの部署といったような割り当てはしないのか。(原看護部長)
 - 現状では考えていない。各々でアピールしたいものを出していただければと考えている。(情報管理室長)
 - インスタグラムには賛成だが、特定の部署の投稿が多くなりそうな気がする。もし投稿する部署が少なければ、割り当てを考えてみてもいいのではないか。(池田副院長)
 - 投稿の状況を見て、広報・情報管理委員会で議論していただければと考えている。(情報管理室長)

◎西田保健衛生局理事

- ・感染症情報について。インフルエンザが1月はあまり流行せず、2週間連続で減少している。直近の数字で1定点当たり10.26まで落ちている。10を下回ると警戒レベルから外れる。
- ・感染性胃腸炎が増えている。1定点当たり9.14。例年並みではあるが増加傾向にあるのでご留意いただきたい。
 - インフルエンザがピークを越え、救急の搬送困難も少し減ってきている。他の病院が空いてくると当院からも退院が出て回転し始めるので、退院支援をお願いします。(朝見院長)